

保護者の皆様方に引き続きご協力いただきたいこと

令和4年1月25日

保護者の皆様へ

大口町教育委員会
教育長 長屋 孝成

日頃より、保護者の皆様には、学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応にご理解ご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

愛知県も、「蔓延防止等重点措置」の適応を受け、本町においても新型コロナウイルス感染症患者が日を追うごとに多数確認されています。

現在、感染拡大が続いている「オミクロン株」は、これまでのウイルスより感染力が強いとされており、実際、本町においても、従来の状況と比較して、明らかに児童・生徒の感染者が増えています。

また、これまでも、隔離療養ができないことから家庭内療養を余儀なくされる状況はありましたが、その折にはほとんど見受けられなかった次のような事例を複数、確認しています。

概要：家族 A が感染確認。数人の家族が濃厚接触者となり検査するも陰性確認。その数日後、家族 B が体調不良により検査、感染確認。さらに数日後に家族 C が体調不良により感染確認。そしてその後日、家族 D が体調不良となり感染確認。

これは今回の感染拡大の中で特徴的な事例であり、他にも、「簡易検査で陰性」が確認されたのち、体調不良となり検査の結果、陽性が確認されるなど、検査方法による結果についても、その特性を十分認識した上での行動が求められています。

さらに、登校時にお子さんの体調不良を察知した教員が体温を測定した結果、高熱が判明し急ぎよ、下校を促し診断の結果、感染確認された事例もあります。

感染予防策としては、従来の「換気・マスク着用（大声を出さない）・手指消毒」を児童生徒に指導し、校内においても実施してまいりますが、近隣自治体においては校内感染も確認されており、誰もが感染リスクにさらされています。

児童生徒の学びの場を守り継続するため、保護者の皆様方の、引き続きのご協力をお願いするものです。

- お子様本人の場合だけでなく、同居のご家族等に発熱（37.3度）などの風邪症状が見られる場合も、お子様の登校は控えてください。早期の受診をお願いします。
- 同居のご家族等が濃厚接触者に特定された場合、濃厚接触者に特定されそうな場合、そのご家族の状況が判明するまでは、お子様を登校させないでください。
- お子様に発熱（37.3度）などの風邪症状があり、すぐに治まった場合（例：夜に発熱し、翌朝解熱）でも、念のため1日程度、登校を控え受診することをご検討ください。

お子様の健康観察と早めの対処に心がけ、学校への連絡をお願いします